

2020年度11月15日(金)入学説明会 Q&A

【願書受付関係】

Q. 願書の写真が間に合わないのですが・・・

A. 写真がない状態でご提出いただき、面接時にお持ちいただければ結構です。

Q. 願書はメールでもいいですか？

A. はい、メールや郵送でも受け付けております。面接時に原本をお持ちください。

Q. 二重国籍または中国国籍なのですが出願可能ですか？

A. 上海市教育局より通達を受けているご提出書類一式をご準備いただければ出願は可能です。詳細はお問い合わせください。

【面接・入試テスト関係】

Q. 面接期間に上海に来ることができないのですが・・・

A. 現在上海にお住まいでない場合、渡航後に面接をすることも可能です。詳しくはお問合せください。

Q. 試験と面接は同日ですか？

A. 試験実施日に面接のご予約を入れていただければ同日に終わることも可能です。

Q. 試験の日程はこちらから指定できますか？

A. なるべくご都合に合わせられるよう、配慮いたします。

Q. 親子面接は夫婦で来たほうがいいですか？

A. ご夫婦での参加が望ましいですが、難しい場合はお父様かお母様のみで結構です。

Q. 合格発表後、辞退は可能ですか？

A. 人数の問題もあるので、できれば合格発表後辞退はご遠慮いただきたいです。

合格発表前に辞退をご希望であれば、早めにお知らせください。

【小学部について】

Q. 日本人教員はどんなバックグラウンドをお持ちですか？

A. 担任は全員小学校教諭免許所有者です。日本の公・私立小学校、他国の日本人学校経験者など20～50歳代まで、男女幅広く、全国各地から来ています。

Q. PTAなど、親はどのくらい関与しますか？

A. 面接、参観、懇談会が年2回ずつございます。また児童のイベントでは保護者の送り迎えが必要です(国際ショナルフェスティバル、バックトゥースクールバッシュ、運動会、発表会、秋祭りの年5回)。細かいイベントはほかにございますが、自由参加です。またどのイベントも、保護者の方に準備をしていただくものは殆どございません。また、PTAもございますが、任意です。

Q. 休みについて教えてください。

A. 基本的には中国の祝日カレンダーに準じており、日本の祝祭日は関係ありません。ゴールデンウィークはありませんが、中国の労働節は休みです。またほかに春・夏・冬休みがございます。

Q. 図書室は利用できますか？

A. 英語本(図書室)、日本語本(学級文庫)から、それぞれ毎週借りることができます。

Q. 「生活科」は英語でやるようですが、具体的にどのようなことを学ぶのですか？

A. G1は身のまわりの人との関わり、四季を学びます。学校のまわり探検、植物の観察日記などを英語で学習します。G2になると公共交通機関に乗っての校外学習もあります。

Q. G1のイメージン科目は誰が指導しているのですか？

A. 現在、日本人の英語が出来る教員が指導しています。

Q. アフタースクールは英語ですか？

A. 基本的に英語ですが、言語の指導についてはその言語で指導しています。

Q. 本が借りられるのは、時間割の Library の時間のみですか？

A. 学級文庫があるので本の貸し出しはいつでも可能です。

Q. 日本の小学校と違う点を教えてください。

A. 掃除当番、給食当番がありません。掃除に関しては帰国後に日本の学校生活に馴染めるように、“掃除の時間”を設けています。

Q. イメージン科目は日本語で勉強した内容を、英語で再度行うのですか？

A. いいえ、違います。日本語で行った内容の次に進み英語で行います。もちろん前時に行った復習もするので、場合によっては重複して教えることもあります。

Q. 入学時はどのくらい家庭学習をしますか？

A. 日英あわせて、40分ほど(1時間以上のご家庭も)です。ご両親のサポートが必須ですので、お子様と一緒に頑張る気持ちで臨んでいただけると幸いです。

Q. PM2.5の規定はありますか？

A. インター部の規定に沿って行っています。基本的に数値が200を超えたら戸外での活動は控えています。

Q. 放課後、学校に残って遊べますか？

A. 基本的に全員下校します。

Q. バスは幼稚園も一緒ですか？

A. はい、日本部バス(小学部・幼稚園)として運行しています。

【事務手続き関係】

Q. 戸籍謄本は新しいものでなければなりませんか？

A. 1年以内のものであれば問題ございません。

Q.奨学金制度とはなんですか？

A.会社からの補助金が一定額以下の場合、奨学金を申請することができます。詳しくは入学説明会資料をご覧ください。